

会 議 録（11月）

平成29年11月13日
教育委員会会議室

1. 出席委員 教育長 猪野 貴一 教育長職務代理者 石井 勇
 委員 寺本 俊文 委員 興梠 浩幸
 委員 松本 貴子
2. 事務局 教育次長 武内 秀元 指導主事 渡木 秀明
3. 書 記 教育次長 武内 秀元
4. 報 告
 なし
5. 協 議
 - (1) 平成30年度教育委員視察研修について
 - (2) 総合教育会議で協議する鞍岡中学校跡地に関する意見調整について
※ 非公開とする
6. その他
 - (1) 第7回五ヶ瀬町フロアカーリング大会の申込状況について
 - (2) 第10回五ヶ瀬町美術の祭典入賞者等について
 - (3) 五ヶ瀬デザインプロジェクトの表彰について
 - (4) 宮崎県市町村教育委員会連合会研究大会について
 - (5) 西臼杵・東臼杵管内教育委員会合同研修会及び交流会について

連絡事項

- (1) 教育委員会行事予定（11・12月）について

会 議 録 午後2時57分開会

教育長 あいさつ

議事録署名委員：興梠 浩幸 委員

Q…Question（質問）、A…Answer（回答）

O…Opinion（意見）

E…Explanation（説明）

【4 報告】

なし

【5 協議】

1 平成30年度教育委員視察研修について

① 教育次長が説明する。

- ・先月の協議では、視察を行う方向で今月までに行き先等の候補を考えておくこととなっていた。行き先、目的等があれば意見をお願いしたい。

(質疑)

E 1 中学2年生の修学旅行に合わせ、PR活動等を視察してはどうか。1泊2日の行程となる。前日入りするか、PR活動当日に行って、その夜に職業人講話を聴くというのはいかがでしょうか。

O 1 西山酒店の店主の弟さんで、警視庁に勤めていらっしゃる方が埼玉にいらっしゃる。その方がいつもPR活動を見に行かれて、動画を撮られて、DVDを送ってくださる。奥さんも宮の原の方。その方が同窓会で帰って来られ、墓参りに来られた時に話しをされたのは、五ヶ瀬町のためにこの子達のもの凄く人が多い中で(伝統芸能を)踊ったり、お茶を振る舞う姿を見ると涙が出る思いであると言われた。そういったところを見るのも良いのかなと思う。

E 2 横須賀市が過疎で困っている。過疎というキーワードでネット検索したら、横須賀市が過疎で苦労されているというのが出て来る。子どもの人口が減っているということのようである。基地の町ということがあるのかもしれない。金沢文庫の方に人が移動しているようである。

E 3 うちと同じような規模の自治体を探すが、なかなか見つからない。修学旅行と、もう1ヶ所を見るということで考えてはどうか。

E 4 講話については、大人向けの話しとはちょっと違うかもしれない。聴くのであれば、別の行政機関等に行って聴く方が良いかもしれない。

Q 1 修学旅行はいつ頃あるのか。

A 1 来年は、6月26日からである。

O 2 退職した先生方が見に来ていただいているようである。

O 3 中学校のOBが加勢に来てくれる。

E5 山梨でぶどう園を見に行くのはどうかと思う。あの辺りでは、ぶどうを活用したのがあると思う。ぶどう園やワイナリーに子ども達がどう関与しているか等を見るのも参考になる。静岡に行けばお茶もある。うちと直結するようなところを見に行ければと思う。

2 総合教育会議で協議する鞍岡中学校跡地に関する意見調整について ※ 非公開とする。

【6 その他】

1 第7回五ヶ瀬町フロアカーリング大会の申込状況について

① 教育次長が説明する。

- ・30チームの参加申込みがある。これまで最高のチーム数である。昨年度は、17チームであった。

(質疑)

なし

2 第10回五ヶ瀬町美術の祭典入賞者等について

① 資料に基づき、教育次長が説明する。

- ・絵画展の入賞者は、特別賞、金賞、銀賞を設け、それぞれ名簿のとおりとなっている。

(質疑)

なし

3 五ヶ瀬デザインプロジェクトの表彰について

① 資料に基づき、教育次長が説明する。

- ・本日、午後1時10分から五ヶ瀬中学校図書室において表彰式を行った。
 - ・最優秀賞 「五ヶ瀬の山にグランピングをつくり観光客を増やす」松本幸成くん
 - 優秀賞（副町長賞） 「1泊2日のツアーで宿泊客を増やそう」垣内拓馬くん
 - 優秀賞（教育長賞） 「G授業で五ヶ瀬町を活性化！！」佐伯莉乃さん
 - 夢わくわく賞（課長賞）1人目 「街灯で五ヶ瀬を有名にしよう」黒木貴文くん
 - 2人目 「五ヶ瀬に茶カフェをつくろう」松本ひなたさん
- 以上の5名に授与した。

(質疑)

なし

4 宮崎県市町村教育委員会連合会研究大会について

① 資料に基づき、教育次長が説明する。

- ・ 11月20日の午後から宮崎市で開催される。出発時間を9時でお願いしたい。参加について伺いたい。

全員参加する。

5 西臼杵・東臼杵管内教育委員会合同研修会及び交流会について

① 資料に基づき、教育次長が説明する。

- ・ 11月29日の午後2時30分から日之影町で開催される。出発時間を午後1時30分でお願いしたい。参加について伺いたい。

参加 石井委員、興梠委員

欠席 寺本委員、松本委員

6 県教育委員と市町村教育委員との意見交換会について

① 出席した石井委員が報告する。

- ・ 10月23日に日向市で行われた県教育委員と市町村教育委員との意見交換会テーマは、「教職員の働き方改革について」であった。そこで出された意見では、部活動について、保護者の期待が段々高まっている中で、市町村によってバラつきがあるので、県がリーダーシップを取って欲しいという意見があった。現実的に、これが良いのかどうか分からない。
- ・ もう一つは、教職員の働き方改革で、教職員が自分達で自己努力して行くという意見がでた。ちょっと寂しかったのは、比較する時に、例えば普通の会社員の勤務時間は7時間45分とか8時間というときに、教職員は12時間とかの世界である。民間との比較をされたが、それは違うのではないかと思った。悪い方と比較しても良くはならない訳だから、県内の教育委員も含めて勉強会が必要ではないかと感じた。あれを言い始めたら、絶対に良くはないと思う。

(質疑)

E1 学校というのは、時間だけで計り得ないものがあるということだと思う。

O1 学校と民間では緊張感が違うと思う。学校は、ずっと緊張していなければならないが、民間はお茶飲んだり、自分で時間を調整できる。悪い方に合わせて行ったら、いつまでも変わらないと思う。教育委員がそういう考えなら、変えて行かないといけない。先生は先生で工夫しなければならないが、工夫はされているようである。

E2 教員の人数も関係してきている。

○2 小学校の先生の専科を増やすとかして、1日の中のせめて1時間だけは専科の先生に替わってもらうとか、そこもお金の問題ではないと思う。

E3 小林市が副担任制を布いて、小学校にも副担任がいる。全学年ではないが、3人ぐらい配置しているが、それも善し悪しで、担任は全て自分で教えたいという思いがある。

○3 でも、そこをずっと続けて行くと、他に何が出来るか考えてやって行かないと、逆に先生方からの提案も必要になってくるし、話し合いも必要になってくる。今の状況では良くはならない気がした。

連絡事項

1 委員会の11・12月行事予定

※ 一覧表により次長が説明する。

次回の定例教育委員会日程

12月12日（火）午後4時30分 教育委員会において開催する。

閉会時刻 午後3時57分

教 育 長

会議録署名委員

会議録調整者